

東吾妻町 議会だより

第62号
みんなの議会
2021.8.1



親子でなかよく
楽しい思い出



岩島小学校1年生親子行事（6月25日）

今号の内容

6月定例会で決まったこと……………	2
6議員が町政を問う●一般質問 ……	8
各委員会からの活動報告……………	16
まちの声……………	18



6月定例会で決まったこと

会期：6月4日～15日（12日間）

令和3年第2回定例会が、6月4日から15日までの12日間、役場庁舎3階の議会議場で開かれました。

会期中、町長から提案された人事案件や条例の改正、令和3年度の補正予算などの議案が審議されました（議案などの審議結果については、15ページの表をご覧ください）。

なお、町政一般質問には6人の議員が登壇して町政をただしました（8から13ページをご覧ください）。

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦を同意しました

人権擁護委員5名のうち1名が9月30日をもって任期満了になるため、前橋地方方法務局長から後任候補の推薦依頼があり、轟馨さん（須賀尾）を推薦することが適任と認めました。任期は令和6年9月30日までの3年間です。

教育長の任命に同意しました

教育委員会教育長の任期満了に伴い、山野邦明さん（岩下）を教育長に任命することに同意しました。任期は6月21日から令和6年6月20日までの3年間です。

教育委員の任命に同意しました

教育委員を辞任した山野さんの後任に高橋通泰さん（本宿）を、1名の任期満了のため茂木一弘さん（植栗）を、教育委員に任命することに同意しました。

高橋さんの任期は山野さんの残任期間の令和5年6月20日まで、茂木さんの任期は、令和7年6月20日までの4年間です。就任日は共に6月21日です。

固定資産評価審査委員の選任に同意しました

任期満了に伴い、引き続き山崎孝利さん（郷原）、佐藤勉さん（新巻）、飯塚理さん（高崎市）の3名を選任することに同意しました。任期は令和6年6月30日までの3年間です。

懲戒審査委員の選任に同意しました

任期満了に伴い、引き続き、二階堂慎さん（高崎市）、萩本強志さん（高崎市）の2名を選任することに同意しました。任期は令和5年6月29日までの2年間です。



山野邦明さん



茂木一弘さん



高橋通泰さん



令和3年度 補正予算一覧 △は減額の意味です

会 計 名	補正額	予算総額
一 般 会 計	△289万円	81億6710万円
国民健康保険特別会計(事業勘定)	93万円	17億5615万円
国民健康保険特別会計(施設勘定)	△48万円	7617万円
下 水 道 事 業 特 別 会 計	△801万円	5億2945万円
簡 易 水 道 特 別 会 計	△93万円	1億 546万円



予算関係

令和3年度東吾妻町
一般会計補正予算
(第2号) ほか可
決されました

一般会計は、歳入歳出にそれぞれ289万円を減額し、総額をそれぞれ81億6710万円としました。

人事異動による人件費の減が主な要因。

□新型コロナ経済対策
コロナ禍での低所得の子
育て世帯に給付金

子育て世帯生活支援
特別給付金給付事業
891万3千円

ひとり親以外の低所得世帯に対する子育て支援のため、児童ひとりにつき、5万円を給付。



令和3年度に繰り越すことが決まった事業

事 業 名	繰越額
上信自動車道吾妻西バイパス光ケーブル等移設工事	137万円
定住促進事業住宅取得奨励補助金交付事業	607万円
吾妻渓谷活性化対策事業	1630万円
あがつまふれあい公園(道の駅あがつま峡)整備事業	449万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	1億 109万円
農村地域防災減災事業	1200万円
東吾妻町住宅新築改修等補助金	169万円
G・O・T・東吾妻泊まってお得キャンペーン事業	1098万円
道路改良事業(町道長寿園線)	1560万円
道路改良事業(町道新井・横谷・松谷線)	1500万円
道路改良事業(町道8054号線(箱島))	200万円
道路改良事業(上信自動車道関連)	5167万円
橋りょう補修事業	4380万円
群馬原町駅南側地区まちづくり計画策定業務	750万円
小学校自動水栓化工事	232万円
太田小学校改修事業	2億4758万円
中学校自動水栓化工事	121万円
国保診療所自動水栓化工事	89万円
新規加入者ケーブル引込事業	174万円

令和2年度繰越明
許費繰越計算書が
報告されました

「繰越明許費」とは?

年度内で使い終わらない見込みの支出について、翌年度に限り繰越して使用することができず、3月議会で議決された繰

越明許費について、新年度になり改めて報告されました。「新型コロナウイルスワクチン接種事業」をはじめ、「太田小学校改修事業」、小中学校等の「自動水栓化工事」など、重要事業の今後の使い道にも注視していきま



皆さんからの請願

請 願	趣 旨 採 択	町道1168号線法面改修工事に関する請願	小泉区自治会自治会長 松井秀之 紹介議員 樹下啓示	総務建設常任委員会
--------	------------------	----------------------	------------------------------	-----------

その他6月定例会で
決まったこと

令和3年第2回臨時会（5月13日） で決まったこと

■ 吾妻東部衛生施設組合
議会議員に、渡一美議員が
指名推薦により当選決定

■ 東吾妻町職員の服務の
宣誓に関する条例の一部
を改正する条例

■ 東吾妻町固定資産評価
審査委員会条例の一部を
改正する条例

■ 東吾妻町介護保険条例
の一部を改正する条例

■ 東吾妻町金婚夫婦等敬
祝条例の一部を改正する
条例

■ 東吾妻町特別職の職員
で非常勤のもの及び各種
委員会の委員の報酬及び
費用弁償に関する条例の
一部を改正する条例

■ 東吾妻町手数料徴収条
例の一部を改正する条例

■ 東吾妻町国民健康保険
条例等の一部を改正する
条例

■ 東吾妻町国民健康保険
税条例の一部を改正する
条例

令和2年度東吾妻町

一般会計補正予算

（第8号）の専決処

分が承認されました

ワクチン接種のための
健康管理システム改修費
用1000万円を追加し、
総額を歳入歳出それぞれ
105億7702万円と
しました。

質疑

議員 新型コロナワクチ
ン接種の予約については、
電話が通じないというト
ラブルがあったが、今後
の対策は。

保健福祉課長 予約開始
当日と翌日の電話回線を
増やすなどの対策を行っ
て5月の接種は希望者に対
してワクチンの入荷量が
少なかったが、今後は十
分な入荷が見込まれるの

で焦らずに順次予約をし
ていただきたい。

東吾妻町税条例等の
一部を改正する条例
の専決処分が承認さ
れました

地方税法の一部を改正
する法律が令和3年4月
1日に施行されたことに
伴う条例の一部改正。

「専決処分」とは？

地方自治法に基づき、
予算や条例などを議会の
議決を経ずに、町長が法
規裁量で処分することで、
緊急時に議会を招集する
時間がない場合などに行
われます。

令和3年度東吾妻町
一般会計補正予算
（第1号）が可決さ
れました

歳入歳出にそれぞれ1
億6000万円を追加し、
総額をそれぞれ81億70
00万円としました。

□ 新型コロナ経済対策
小規模事業者のコロナ対
策費用を助成

小規模事業者持続化
補助金1000万円

換気設備の設置、非接
触型の電子決済レジの導
入、アクリル板の購入な
ど、新しい生活様式に対
応するための設備導入や
感染症予防対策にかかる
費用を小規模事業者に助
成するもの。

費用の3分の2、また
は50万円を上限として、
いずれか低い金額を助成
する。

質疑

議員 前年度同様の助成
で、空気清浄機の一部が
対象にならないケースが
あった。事業者に対して
説明が十分でなかったの
か、認識に食い違いが
あったのでは。

まちづくり推進課長 換
気設備は換気機能付きの
エアコンなどは助成対象
で、移動できる据え置き
型は該当にならなかった。
今後は、食い違いが生じ
ないよう周知に努めたい。
議員 昨年度助成対象の
事業者も今回対象になる
のか。

まちづくり推進課長 1
次募集として、昨年度助
成を受けられなかった事
業者への募集を行い、そ
の後2次募集として、今
年度購入した業者の募集
を行う。

前年度助成を受けた事
業者でも、今年度新たに
購入したものであれば一
度限りで助成できる。

□ 新型コロナ経済対策
再度くらし応援商品券配付

緊急経済対策商品券支給
事業1億5000万円

町民全員に対し、町内の店舗で使える商品券1万円を配付する。18歳未満にはプラス1万円の商品券を配付。使用期限は12月末まで。



東吾妻町くらし応援商品券

令和2年度 一般会計補正予算（第8号）

会 計 名	補正額	予算総額
一 般 会 計	100万円	105億7702万円

令和3年度 一般会計補正予算（第1号）

会 計 名	補正額	予算総額
一 般 会 計	1億6000万円	81億7000万円

■ 工事請負契約の締結について（防災行政無線固定系デジタル化更新工事戸別受信機）

昨年度から続く防災行政無線をデジタルへ移行する事業で、各家庭内の戸別受信機の整備を行うもの。

● 契約金額…2億4310万円

● 契約相手…パナソニックシステムソリューションズジャパン（株）首都圏部門 執行役員副社長 奥村 康彦

お詫び

第61号表紙の写真の説明に一部誤解を招く表現がありました。謹んでお詫び申し上げます。

委員会の構成が
変わりました

任期後半となり新たな体制で、さまざまな町の課題に取り組みます。

■ 議会運営委員会

会期や議長の諮問に関することのほか、議会運営上、必要とする事項を協議します。

委員長 青柳はるみ
副委員長 高橋 徳樹
委員 渡 一美
委員 高橋 弘
委員 重野 能之
委員 根津 光儀

■ 総務建設常任委員会

総務課、企画課、まちづくり推進課、税務課、農林課、建設課、上下水道課及び会計課の所管に関することや、他の委員会に属さないことの調査を行うほか、議案や陳情などを審査します。



委員長 重野 能之
副委員長 高橋 弘
委員 須崎 幸一
委員 高橋 徳樹
委員 小林 光一
委員 竹渕 博行
委員 樹下 啓示

■ 文教厚生常任委員会

保健福祉課、町民課、学校教育課及び社会教育課の所管に関することの調査を行うほか、議案や陳情などを審査します。



委員長 根津 光儀
副委員長 渡 一美
委員 井上日出来
委員 茂木 健司
委員 里見 武男
委員 佐藤 聡一
委員 青柳はるみ

請願・陳情についての報告

議会では、皆さんから提出された請願・陳情を慎重に審査しています。採択した中で、町執行部へ送るべきものは速やかに送付し、要望の実現が図られるよう議会の意志を伝えています。これに対し、町は必ず実行する義務はありませんが、処理経過を報告することが義務づけられており、6月議会に報告がありました。



完 結

No. 2 坂上地区のバス運行に関する陳情

坂上地区をモデルとした新たなバス輸送サービスを令和3年1月8日より運行開始したため、完結の報告となりました。

利用状況や周知方法については課題が残るため、委員会等で今後も注視していきます。



1月8日の運行開始式

処理中

No.18 町道5085号線拡幅改良工事に関する陳情書（原町上野在下地内）

平成30年度概略設計、令和元年度詳細設計実施、令和3年度から道路改良工事着工との報告を受けました。

未 決

No.22 東吾妻町立小学校におけるフッ化物洗口実施に関する陳情

管内校長会議（令和2年12月開催）において、新型コロナウイルス感染症が落ち着いた後に実施すると決定。令和3年度管内校長会議（令和3年4月開催）でも決定事項を再確認し、導入時期等は今後検討との報告を受けました。

『請願』『陳情』のしかた

◎請願・陳情とは

町政に対する皆さんの意見や要望を「請願」「陳情」として受け付けています。東吾妻町議会議員の紹介があるものを請願といい、紹介のないものを陳情といいます。

◎請願・陳情の書き方と提出方法

・受付締切日

定例会前に開かれる議会運営委員会の前日（土・日・祝日の場合は、その前日の午後5時15分まで）

・提出先：議会議務局

・必要記載事項

請願（陳情）の表題、請願（陳情）の趣旨、理由、提出年月日、請願（陳情）者の郵便番号、住所、電話番号、氏名、印
なお、請願の場合は、紹介議員の署名（または記名押印）

あて先（東吾妻町議会議長）

・その他：邦文で記載してください。

あの請願・陳情はどうなったか？

No.	請願・陳情件名	採択議会	担当課	処理状況
1	町道3005号線（本宿上の原）舗装工事のお願い	平成21年6月採択	農林課	処理中
2	坂上地区のバス運行に関する陳情	平成22年12月採択	企画課	完結
3	町道程岩・堂ヶ沢線改修工事を求める陳情	平成22年12月採択	建設課	処理中
4	陳情書 町道鳩の湯線の拡幅改良について	平成23年6月採択	建設課	処理中
5	「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金（農林水産省）」事業等導入促進に関する請願書	平成25年3月採択	まちづくり推進課	処理中
6	地元小規模零細商業者への東吾妻町公共施設の発注拡大に関する陳情	平成25年9月採択	まちづくり推進課	処理中
7	陳情書(坂上地区からガソリンスタンドを無くさないために早急に対策を)（大戸診療所友の会）	平成25年12月採択	企画課	処理中
8	陳情書(坂上地区にガソリンスタンドを確保するため、事業者の確保と支援を(坂上地区区長会長会)	平成25年12月採択	企画課	処理中
9	陳情書 町道新井・横谷・松谷線(厚田～三島間)の拡幅改良工事	平成26年3月採択	建設課	処理中
10	陳情書 公衆用道路の拡幅改良について（大戸上宿区長）	平成26年6月採択	建設課	未決
11	陳情書 町道5267号線の道路改良拡幅工事（辻区長）	平成26年9月採択	建設課	未決
12	萩生地区活性化拠点 観光案内看板・休憩所設置に関する陳情（萩生地区活性化推進委員会）	平成26年12月採択	まちづくり推進課	処理中
13	十二ヶ原第二畜産団地の排水について【請願】（植栗区長）	平成27年3月採択	農林課	未決
14	町道長寿園線の改良工事に関する陳情書（関谷区長）	平成27年3月採択	建設課	処理中
15	橋梁の架け替えと町道拡幅に関する陳情	平成27年9月採択	建設課	未決
16	東吾妻町弓道場の新設に関する陳情書	平成27年9月採択	社会教育課	未決
17	安心して住み続けられる坂上地区づくりに関する陳情（トイレ・GS・直売所）	平成27年12月採択	まちづくり推進課	未決
18	町道5085号線拡幅改良工事に関する陳情書	平成27年12月採択	建設課	処理中
19	上信自動車道の開通に伴う発展政策提言の陳情書	平成27年12月採択	建設課	未決
20	町道新井・横谷・松谷線拡幅のお願い	平成28年9月採択	建設課	未決
21	日向地区の町道並びに上本丸橋改修に関する陳情	令和元年9月採択	建設課	処理中
22	東吾妻町立小学校におけるフッ化物洗口実施に関する陳情	令和元年9月採択	学校教育課	未決
23	町道5242号線改良の請願	令和2年6月採択	建設課	未決
24	河川からの越水被害に関する陳情	令和2年6月採択	建設課	未決

未決・・・どのような方法で行うか決定されていない

処理中・・・着手し進行中

6 議員が町政を問う

一般質問

このコーナーでの質疑応答は編集してあります。本会議中の正確なやり取りについては、町ホームページの会議録（9月中旬に掲載予定）をご覧ください。

Q 原町駅南地域のにぎわいを取り戻すために何をするか

A 東洋大学との連携をはじめ官民連携で方策を定めていく

Q 駅前商店跡地を町が取得して、旧役場跡地の活用と併せ、新たな都市づくりに活かしていく考えはあるか。

A 東洋大学に「原町駅南側地区まちづくり計画」について研究委託を行い、大手リース会社と官民連携による活用方法を検討中である。この会社の担当者は東洋大学のppp研究センターのメンバーであり、同センターに官民連携の手法について調査依頼していく。

Q にぎわいを取り戻すには、地域の人たちが困っていること、望んでいることを丁寧に聞くことが必要と思うが、どのような方法を考えているか。

A 原町駅前地区を「町の顔となるにぎわい空間」と位置づけ「まちづくりワークショップ」を開催し地域住民の意見も考慮し進めていく。



原町駅前の「にんすて」

Q 忍者ステーションやタイ料理店の出店などの動きをどのように応援していくか。

A にぎわいのために貴重な動きだ。店舗改修補助50万円、家賃補助月額5万円など、制度を定めてこうした動きを後押ししていく。忍者については外国人観光客にも人気があり、岩櫃城と関連づけ観光振興に結びつけばいいと考える。

Q 高速バス停留所を駅南に誘致し、ロータリーに真田昌幸の銅像を設置する案を地域の方から提案されたが、どう思うか。

A 岩櫃城跡を訪れる観光客を迎えるため、大変良いアイデアであり、様々なご意見を元に進めたい。



ねづみつぎ 根津光儀 議員

Q 運転免許返納者にとって、中心市街へやってくるのは困難だ。坂上地区に導入されたデマンドバスを福祉仕様にしてシニアカー（電動車いす）を載せられたら便利だ。電車に乗れたらさらに便利だ。駅南・駅北バリアフリー化が、にぎわい創出につながるのではないか。

A デマンドバスを車いす対応にすることやシニアカーの利用は、お年寄りが生き生きと暮らす町をつくるため必要と考えている。

pppとは、パブリック・プライベート・パートナーシップの略で官民連携の意味



たけふちひろゆき
竹 渕 博 行 議 員

Q パーク＆ライド方式による取組みと進捗状況は

A 町の重要な交通結節点と位置付けていきたい

まず、パーク＆ライドとは、「目的地へ直接足を運ぶのではなく、公共交通機関の駐車場までアクセスし、そこから公共交通機関に乗換え目的地まで足を運ぶこと」と理解している。

Q わが地域において、「県道232号線植栗伊勢線」沿い、県道35号線植栗交差点付近に設

置予定があるようである。このパーク＆ライドで考えられるのは、

1. 公共交通の利用促進
 2. 交通利便性の向上
 3. 環境対策
 4. 町・地域づくり
 5. 町を超えた広域ビジョン等が考えられる。
- 植栗に設置を考えると、現在の仕組みとしては、主に高速バス、路線バスの

乗り入れや切符売り場、公衆トイレの設置、吾妻広域の特産品の販売、特に路線バスの乗り入れについては、中之条町、高山村の路線バスの乗り入れも考えられる。第二の道の駅ができればと思っているが、パーク＆ライド方式による取組みと進捗状況は。

A 「県道植栗伊勢線」沿いの植栗信号付

近に予定しているパーク＆ライド方式については、現在、「JRバス関東株」が運行する「上州ゆめぐり号」など高速バスが停留するための施設である。上信自動車道の整備が進

む中で、「JRバス関東株」としては、高速バスという性格から、利用者を少しでも早く目的地へ運ぶため、「速達化」を優先し、できるだけ一般道を通行しない方向で路線検討が進められている。今年度に入り吾妻東部三町村において、停留施設の整備に関する協議を行い、その結果、上信自動車道の

「植栗・中之条インター」付近は、吾妻東部地域にとって重要な交通結節点であり、パーク＆ライド方式のバスターミナルの整備を県に要望していくことで一致した。

また、高速バスの停留施設整備は、町の重要な交通結節点と位置付けていきたいと考えている。



植栗・中之条インター設置予定地付近

Q

「人権」に関する町長の見解は

A

国際人権法や日本国憲法でも保障された普遍的な権利だ

人権について

Q 人権の大切さが今、改めて問われている。

国際社会では、民主主義と人権を守る日米欧諸国と権威・専制主義国との対立が激しさを増しており、私達はいかなる事があっても人権と自由が尊重される社会を守り抜かねばならない。また身近な問題としては、ジェンダー（性別）格差・いじめ・人種差別等が顕在化している。問題は多岐にわたるが「人権」に関する町長の見解は。

A 人権は人が生まれつき持ち、国際的にも人権規約や女性差別撤廃

条約など国際人権法によつて保障されており、

日本国憲法においても、基本的人権はすべての国民に与えられている。また、LGBTなど性的マイノリティー、ジェンダー・人種差別など偏見と差別があつてはならない。まさに基本的人権と自由が尊重される社会を築かなければならないと考える。

Q 全国約269自治体で人権宣言・条例が

制定されている中で、民主主義や人権を子どもたちが学ぶ事も大切だ。現場では教職員の方々が懸命に取り組んでいるが、人権教育の現状はどうか。

A 人権に関わる問題は年々多様化・深刻化

しており、県教育委員会ではいじめや児童虐待、インターネット等による人権侵害など重要11項目を定め、義務教育期で偏

ることなく取り扱うよう

市町村に対応を求めている。町では、保育・教育活動の中に人権の視点も併せ持たせながら日々取り組んでいる。今後も保育者や教育者が子ども一



原町小学校の道徳の授業



しげのよしゆき
重野能之議員

コロナ禍対応について

一人一人を尊重しながら持続可能な社会の担い手となる力を培う教育活動を行っていく。

Q コロナ禍により町民生活に様々な影響が

出ている。町民の不安や思いを吸い上げる町民意識調査を実施すべきでは。町政懇談会や創生会議などを開催する中で、町民の皆さまの意見を聞きまちづくりに関与していききたい。今後の状況を見て住民意識調査の実施の必要性についても検討したい。



雇用創出で地域活性化を



商工会との連携でニーズの把握、立ち上げ事業者の支援を進めたい

Q 地元企業で規模拡大や業務転換を図り人材確保を進めるやる気のある企業へのサポートはどうか。

A 商工会とも連携することや新産業を立ち上げようとする事業者の支援・後押しをしていく方向性で進めていきたい。

Q 当町で人口を維持し、または増やすためには雇用が最も大切である。将来を見据えた新産業を興し雇用創出につなげていく必要があるが見解はどうか。

A 町が支援している「ワンコインランチ宅配事業」では昨年度は総計で1万482件の受注があり、需要も多いことから今年度も支援を継続、また「小規模事業者持続化補助金」交付事業も継続したい。

Q 企業誘致に係る推進策の現状と課題は。

ワンコインランチ宅配事業



たかはしのりき
高橋徳樹議員

A 事業所の新設や増設等に対する優遇措置として奨励金を交付し、産業振興と雇用機会の拡大を図っていきたい。実績はこれまでに新規4件増設29件で、内容は製造業の機器増設、バイオマス事業の新規展開などである。今後とも適時、制度内容の見直し等行い、企業誘致に結びつく内容に整備していくことが課題である。

Q 農林業を核とした若者への雇用創出計画は。当町の耕作放棄地、遊休農地の実状、課題は。

A 6次産業化や農業法人化で新雇用が生まれていくものと考えている。令和2年度の耕作放

棄地は約774ha、遊休農地は約112haで年々増加の一途、高齢化による担い手不足が大きな課題。今後は女性や障害者退職者の人材活用も視野に就農相談から就農、経営定着まで支援していくことが重要と考える。

特定地域づくり組合制度活用を

Q 農地中間管理機構を通じた農地集積・集約化は。

A 今年度は2名の担い手に8haの集積を行った。

Q 総務省の「特定地域づくり事業協同組合制度」が注目されている。域内企業・JA・NPO等巻き込んで制度の活用を検討されてはどうか。

A 当町でも担い手確保や若者の所得安定、定住促進対策も併せた対策が必要なので参考にしたい。

Q 住民協働のまちづくりにおける町の役割は何か

A 画一的な自治体運営からの脱却をめざし、住民と共にまちづくりを進めることである



いのうえひでき
井上日出来議員

町が提唱する「住民協働のまちづくり」について

Q 町が考える「住民協働」とは何か。

A 住民と共に地域の課題解決や地方創生に取り組み、住民と行政の協働の「まち」を目指したい。

Q なぜ、いま「住民協働」が必要なのか。

A 少子高齢化や環境問題など社会の課題が多様化する中で、行政がすべてを担うことは困難な場面もある。住民と行政が役割分担しながら連携協力する必要がある。

Q 住民と町、それぞれの役割をどのように

考えるか。

A 住民には、行政区や地域の企業や団体の一員としてのご意見やご提案をいただきたい。また「ひがしあがつま創生会議」などの公募にも積極的に参加していただきたい。町の役割は、これまでの画一的な自治体運営から脱却し、住民の様々なご意見やお知恵を拝借しながら地域の特色を生かしたまちづくりを共に進めていくことである。

Q 住民と行政の協働を進めるために最も大切なことは何と考えるか。

A 人口減少における担い手不足や連帯感の希薄化が懸念される中で

新規移住者も含めた多くのスキルを持った方々がまちづくりに参画していただく仕組みが必要だ。

Q 現在実施中の移住コーディネーターやサポーター制度、またデビルズタンバガーなども住民協働の施策と考えるとよいのか。

A そのように考える。町民の皆さんのご協力により成り立っていると考えている。

Q この住民との協働による事業の一部が町監査委員より指摘を受けていることは大変遺憾である。他の住民や監査委員に疑義が生じないよう事務方はしっかりとやっていただきたい。

A 今後も仕様書に基づいた委託契約や実績報告などしっかりと対応して当該事業を進めていきたい。

Q 未だ町のSNSやIT活用が進まず、住民と連携するためのツールが足りない。住民協働

を進めるため、万一の災害時の活用も含め、早期導入を検討すべきではないか。

A 関係各所から見識を集め検討したい。



昨年のひがしあがつま創生会議の様子

Q レールバイク「アガッタン」の増便計画は

A 増便は難しく、当面は7台で運行する



ハッ場ダムと吾妻峡ハッ場駅

Q 営業日が金曜日から月曜日の4日間だが、営業日数が少ないように思えるがいかがか。

A 利用が多く見込める土、日、祝日とこれに絡めた月、金曜日を運行日としている。他の日は多くの利用を見込むのは難しいとの判断で運行日を設定している。

Q 利用する際に電話だけの予約で予約表がなく、満席の日がわからなく、都合の良い日を選

ぶことができないのでホームページに予約状況表を記載したかどうか。

A 7月22日の予約分よりホームページ上で予約できるシステムを導入し、随時予約状況を確認することが可能になる。

Q 1乗車1台2千円で1回あたり6、7台の車両で運行しているが利益を考えた時、台数を増やす計画があるか。

A さらに増やすことは難しく当面は7台で

の運行を継続していく。

Q 利益が出る事業にしていくにはどのような方策を考えているか。

A この事業は収益に関わる部分と地域振興に関わる部分の二つ側面があると捉えている。道の駅あがつま峡や町内の観光地への誘導も含め地域全体の活性化に結びつくよう進めていきたい。

マンホールカードの導入は

Q マンホールカードは発行を通じて下水道の役割を知っていただくとともに、町に足を運んでいただくことで観光振興にも貢献できるのではと



さとみたけお
里見武男議員

考える。配布場所に来場し一人一枚限定となっており、マンホールカードは全国578の自治体で発行されている。東吾妻町にもたくさんさんの「アガッタン」とともに、東吾妻町を知ってもらうために活用できるのではないか。

A 下水道広報プラットフォームに登録してカードを発行する登録基準としては公共下水道のマンホールのみで、旧吾妻町のケヤキのデザインマンホールとなり、東吾妻町を知ってもらうにはインパクトに欠け、効果が薄いと考える。

5/13 議員全員協議会開催・5/18 要望書提出

何度かけても
つながらないわ



ネット予約は
自信がないし

4/20

初回の受付に予約殺到

午前9時から始まった高齢者のワクチン接種の予約については、コールセンターにつながりづらい状況が続き、役場や保健センターに問い合わせが殺到しました。

議員も町民の皆さまから、多くのお問い合わせやご意見をいただきました。

5/13

議員全員協議会での町からの説明

第2回臨時会の後、議員全員協議会を開催。町執行部より次のような説明を受けました。

- ・2回線の予約専用フリーダイヤルとインターネットで予約受付。1300人の枠は午後2時半頃定員。
- ・防災無線や群馬テレビのデータ放送で締め切りを報告。
- ・90%がインターネットでの予約。
- ・5月11日より、1回目のワクチン接種開始。
- ・次回6月8日予約当日は、コールセンターのほかに保健センターの電話回線を5回線に増やし対応予定。

5/18

要望書を提出

議員から質疑を行い、町民の皆さまの不安やお怒りの声を伝えました。

議員全員協議会で出た意見をまとめ、**安心してワクチン接種の予約ができるよう、議長が要望書を町長に提出しました。**

町は希望者全員の予約可能な体制を整えた上で、迅速に予約システムを再構築

電話回線を増設

保健センターの電話を6回線へ増設。(8～9日)

ネット予約のサポート

5地区の公民館に、職員とタブレットを配置。(9日)

周知の徹底

未接種の高齢者世帯へチラシを郵送。防災無線で繰り返し周知。

6/8

第2回目の受付では？

午前中、電話回線インターネット回線ともにつながりにくい状況がみられましたが、午後にはほぼ解消。**1日で前回の2倍以上の2750人が予約、電話での予約は25%**でした。9日各公民館で職員のサポートを受け、約80名がネット予約しました。高齢者の皆さまには、お手数やご心配をおかけしましたが、**今後も議会は皆さまの声を町に伝えるべく取り組んでいきます。**



議案などの審議結果

第2回 臨時会（令和3年5月13日）

議案名	議員名	出席者数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議決日
						須崎幸一	渡一美	井上日出	高橋弘	茂木健司	高橋徳樹	里見武男	小林光一	重野能之	竹淵博行	佐藤聡一	根津光儀	樹下啓示	青柳はるみ	
専決処分の承認（令和2年度東吾妻町一般会計補正予算（第8号））		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5/13
専決処分の承認（東吾妻町税条例等の一部を改正する条例）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5/13
令和3年度東吾妻町一般会計補正予算（第1号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5/13
工事請負契約の締結について（防災行政無線固定系デジタル化更新工事 戸別受信機）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5/13

第2回 定例会（令和3年6月4日～15日）

議案名	議員名	出席者数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議決日
						須崎幸一	渡一美	井上日出	高橋弘	茂木健司	高橋徳樹	里見武男	小林光一	重野能之	竹淵博行	佐藤聡一	根津光儀	樹下啓示	青柳はるみ	
人権擁護委員候補者の推薦について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/4
東吾妻町教育委員会教育長の任命について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/4
東吾妻町教育委員会委員の任命について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/4
東吾妻町教育委員会委員の任命について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/4
東吾妻町固定資産評価審査委員会委員の選任について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/4
東吾妻町固定資産評価審査委員会委員の選任について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/4
東吾妻町固定資産評価審査委員会委員の選任について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/4
東吾妻町懲戒審査委員会委員の選任について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/4
東吾妻町懲戒審査委員会委員の選任について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/4
東吾妻町職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
東吾妻町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
東吾妻町介護保険条例の一部を改正する条例について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
東吾妻町金婚夫婦等慶祝条例の一部を改正する条例について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
東吾妻町特別職の職員で非常勤のもの及び各種委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
東吾妻町手数料徴収条例の一部を改正する条例について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
東吾妻町国民健康保険条例等の一部を改正する条例について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
東吾妻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
令和3年度東吾妻町一般会計補正予算（第2号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
令和3年度東吾妻町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
令和3年度東吾妻町下水道事業特別会計補正予算（第1号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
令和3年度東吾妻町簡易水道特別会計補正予算（第1号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14
町道1168号線法面改修工事に関する請願 * 委員会の趣旨採択に対し		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/14

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、／…退席 議長（1番）は採決に加わらないため「-」で表示

各委員会からの活動報告

請願に関する現地調査



総務建設常任委員会

本定例会中の委員会では、請願1号に関し地元自治会長出席のもと現地調査を実施しました。

また、委員会の中では活発な議論が交わされ、町当局からも丁寧な答弁を受けました。

一つには、コロナ禍における役場業務への対応に関して質疑が出され、

町の庁舎内でも密を避けるために、在宅勤務等を実施中であることなどの答弁があり、今後も状況に応じて臨機応変に対応していくことなどが話されました。

文教厚生常任委員会

本定例会中の委員会では、新型コロナウイルス感染症対策・ワクチン接種の状況調査を中心に、上程案件や各課事務執行について調査しました。

コロナ禍の行政執行について一部会議等で滞りはあるが、おおむね遅滞なく進めているとの説明がありました。

「社会教育施設個別施設計画」で現存率がC判定となった中央公民館に

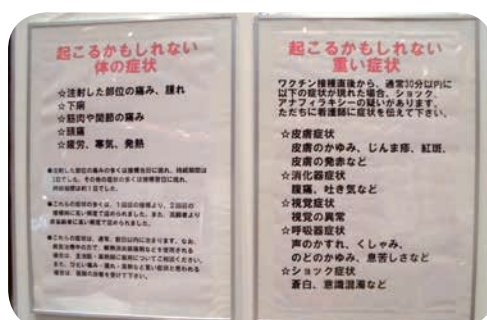
ついて、担当課長からは今後30年程度は、機能維持の補修を行いながら利用したいとの説明がありました。委員からは旧庁舎跡地を含めた原町駅周辺開発とからめ多角的に検討すべきとの意見が出ました。

また、文教厚生常任委員会所管事務について現地視察等を行い、知識を



ワクチン接種会場

深めることにより、議論を活発化させていくことを申し合わせました。



副作用の注意を促す接種会場の案内板

行財政改革

特別委員会

執行部より町行政のDX（デジタルトランスフォーメーション）に関して、専門機関に職員を派遣し、研修させているなど着実に進展していることを確認しました。

総務課等所管施設対象17施設の維持管理に関し

各委員会からの活動報告

て詳細説明を受け、今後、少子高齢化による人口減少や税収減を勘案しながら、施設の統廃合について議論を進めることとなりました。

また、坂上地区の新交通システムについての現状報告があり、利用者のさらなる増加を図ること



高齢者や学生にとって大切な公共交通機関

としました。執行部からは町全体の新交通プランを策定した後に各地区へ広げていきたいと説明がありました。

委員会終盤、青柳はるみ委員長より辞任表明があり委員会ではこれを承認。互選により井上日出来委員が新委員長に就任しました。

議会運営委員会

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、高校生議会・中学生議会は、残念ながら今年度も中止することにしました。

議会報告会については、状況を見ながら9月定例会までに開催するかどうかを当委員会で決定していくこととしました。

以前より課題としていました予算決算特別委員会の設置について、引き続き調査研究していくこととなりました。

また、タブレットが議員1人1台貸与されたので、有効に活用し議会活動に生かしていきたいです。

地元だから知る
インスタ映えスポット
コロナ禍で縮小されたイベント
披露宴を自粛された
おふたりの写真
などなど



「思い出」をお披露目しませんか？

～「議会だより」表紙の写真募集～

「議会だより」の表紙に掲載する「町の風景」や「行事」などの写真を募集しています。写真の説明も同封してください。掲載の決定や時期については、議会広報特別委員会に一任させていただきます。

なお、人物が特定される写真は、本人の了承を得てから応募してください。

詳しくは、議会事務局 HP まで。



議会活動に使用するタブレット

まちの声

「安心して年をとっていける町に」

入江 貴代子さん（岩井在住）



威勢の良かった近所のおばあちゃんが、小さく小さくなって申し訳なさそうに亡くなっていく姿を見て、人生の最終章を最期まで堂々と生きてほしいという思いで介護施設を設立してから今年で10年になります。

この仕事をしていなければめぐり逢わなかった高齢者の方々と日々一緒に過ごしていますが、戦後の厳しい時代を生き抜いてこられた方々の我慢強さや心の深さには頭が下がります。



人生の先輩方と毎日楽しく笑い合う日々

また、小さな子どもを育てながら家事・仕事を両立する職員、親の介護をしながらや、自分の病気と闘いながら働く職員たち、10代から70代まで幅広い年齢層の職員がいます。

介護する側、される側は関係なく、小さな会社の中にたくさんのドラマが隠れています。人の生き方に関わりながら自分の生き方を学ぶことができ、人に優しくされることで人に優しくできるようになります。ぶつかり合うことで人の痛みが分かるようになります。

そんな素晴らしい職業ですが、近年の介護職員不足には歯止めがききません。

しかしながら誰にでもできる仕事でもなく、思いやりの気持ちと基本知識は必要です。そこで、東吾妻町として初任者研修の独自開催や受講料の一部補助などの取り組みを要望します。

「ここ東吾妻町なら安心して年をとっていける」と自分自身も思えるような町になったら素敵だと思います。

議会を傍聴してみませんか！

議会の会議は、特別な場合を除き公開されています。傍聴希望の方は、役場3階の議会事務局までお越しください。

コロナ対策のため、マスクの着用をお願いします。

次回の定例会は9月6日開会予定

9月定例会予定表

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
	本会議	本会議	常委	常委	特委	
12	13	14	15	16	17	18
	特委全協	休会	本会議	本会議		

※予定ですので、詳しくはお問い合わせください。
常委：常任委員会、特委：特別委員会、全協：議員全員協議会

当委員会に就任して2年が経ちました。この間、細心の注意を払い取り組んできましたが、訂正記事を掲載することもあり、皆さまに心よりお詫び申し上げます。
委員会は通常2年で再編されますが、広報委員は交代せず同じ顔ぶれで取り組むこととなりました。引き続きよろしくお願いいたします。
約1年半にも及ぶ新型コロナウイルスの影響で五輪・パラリンピックを含め社会の様相までもが変わりましたが、ワクチン接種が広まった後はアフターコロナの新しい時代に向けた準備を共に進めてまいり

議会広報特別委員会
委員長 樹下 啓示
副委員長 井上日出来
委員 高橋 一美
委員 茂木 弘
委員 高橋 健司
委員 青柳 徳樹
委員 青柳 はるみ

ましよう。
なお、議会広報に関して町民の皆さまのご意見、ご提案、写真提供等お待ちしております。よろしくお願いします。（井上日出来）

編

集

後

記